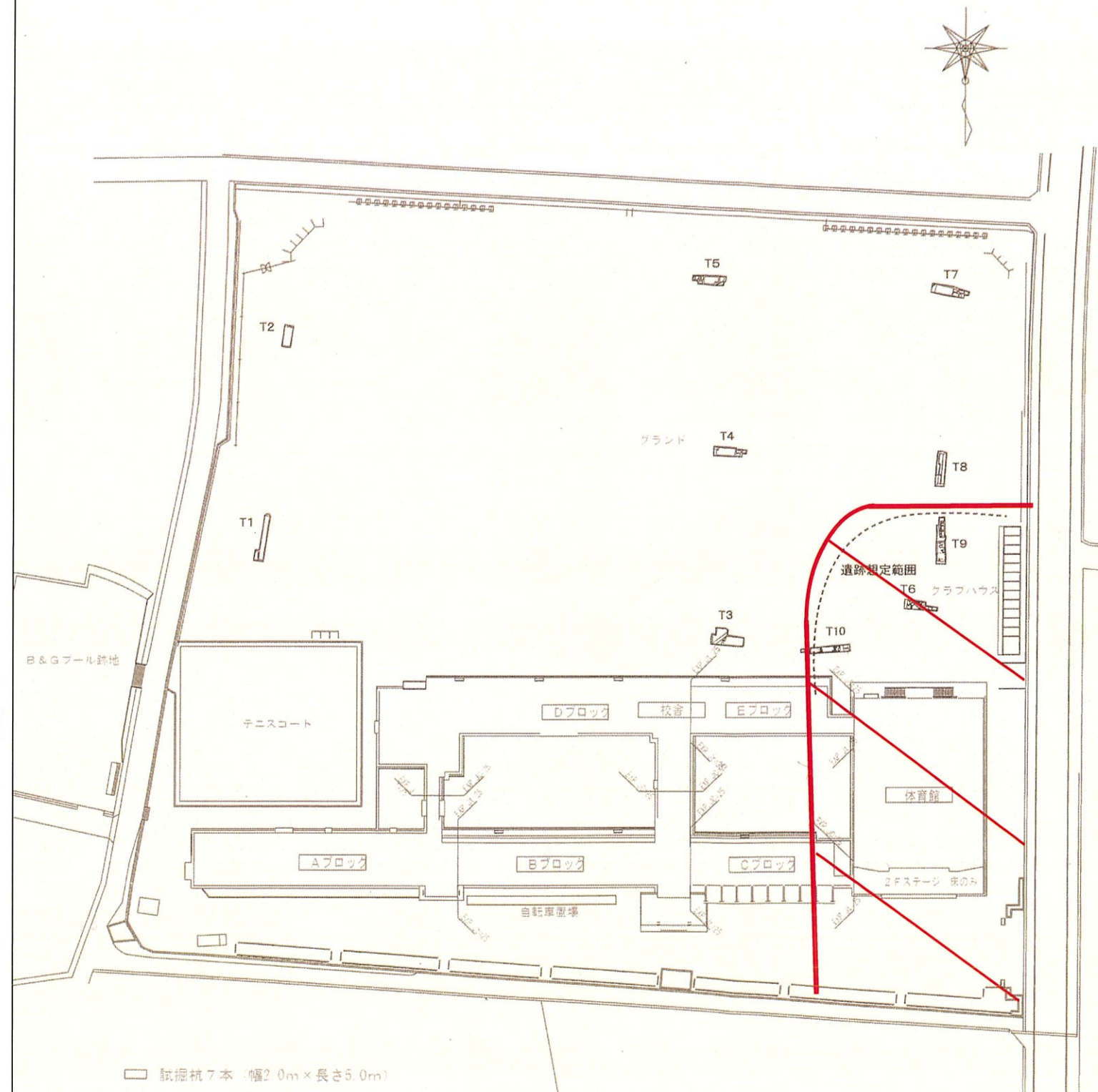


上市中学校遺跡試掘調査の結果について

- 1 委託事業者
(有)毛野考古学研究所（射水市太閤山1丁目133番1）
- 2 委託期間
令和7年7月10日（木）～12月26日（金）
- 3 調査方法
グラウンド10箇所（T1～T10）で幅2.0m×長さ5.0mのトレンチ（重機により地面を掘り下げた溝）を掘り、遺構（家や溝などの跡）の有無や遺物（土器や陶磁器など）の状況を調査した。
- 4 調査結果
8箇所のトレンチから土器等の遺物が発掘されたが、特に体育館南のトレンチ3箇所（T6、T9、T10）ではグラウンドから2.0m程度掘り下げた箇所から、竪穴建物の跡や住居で使用する柱を建てるために掘られた溝の跡などの遺構を確認した。
この遺構については、発掘された土器の年代などから古墳時代から奈良時代、平安時代はじめの集落の跡であると考えられる。
- 5 義務教育学校校舎の建設場所
遺構が確認された体育館南部分のほか、現在体育館がある箇所（**おおむね右図面斜線箇所**）については、遺構保護を第一に考え、校舎等の大規模な建築場所からは除外することとしたい。



上市中学校遺跡トレンチ位置図（縮尺 1/1,000）